

		整理番号	
(宛先)	現住所	あなたの現住所を記入します。	
愛知県尾張旭市長	1月1日現在の住所 フリガナ	令和5年1月1日現在の住所を記入します。＊現住所と同じ場合は「同上」	電話番号
提出年月日 年 月 日	氏名	あなたの氏名・フリガナを記入します。	
年 月 日	生年月日	あなたの生年月日を和暦で記入します。	世帯主の氏名
		あなたの世帯の世帯主名を記入します。	続柄
		あなたのマイナンバー (12桁) を記入します。	世帯主から見たあなたの続柄を記入します。

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料控除	あなたが支払った健康保険料や国民年金保険料、介護保険料、小規模企業共済等掛金等の社会保険料を記入します。
15 生命保険料控除	あなたが支払った生命保険料、個人年金保険料、介護医療保険料を記入します。
16 地震保険料控除	あなたが支払った地震等損害保険料を記入します。
17～19 寡婦控除 ひとり親控除 勤労学生控除	あなたが寡婦又はひとり親の場合にチェックを入れます。
20 障害者控除	あなたが配偶者控除等を受ける場合に記入します。
21～22 配偶者控除 配偶者特別控除 同一生計配偶者	あなたが配偶者控除等を受ける場合に記入します。
23 扶養控除	あなたが扶養している16歳以上の同一生計親族について記入します。 ※16歳未満の同一生計親族を扶養している場合は、下欄↓に記入します。
24 16歳未満の扶養親族 (控除対象外)	あなたが扶養している16歳未満の同一生計親族について記入します。
25 雑損控除	日常生活に必要な家財などについて、あなたや同一生計の家族が災害や盗難等によって損害を受けた場合に記入します。
27 医療費控除	あなたが支払った医療費を記入します。 ※OTC医薬品購入の場合は、12,000円を超えるときに記入します。

1 収入金額等	あなたが支払われた金額を、その内容ごとに分けて記入します。
2 所得金額	上の収入金額から必要経費を除いた額を、その内容ごとに記入します。 ※給与所得と雑所得の算出方法は、「令和5年度(令和4年中所得)市民税・県民税申告について」の2ページ参照
4 所得から差し引かれる金額	「令和5年度(令和4年中所得)市民税・県民税申告について」の2～4ページを参考に、額を記入します。 ※記入省略可

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和5年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

給与所得・公的年金所得以外の所得がある場合は、その分の市・県民税を給与から差引きとするか自分で納付とすることができ、希望する方にチェックを入れてください。
※給与所得のない方には、自分で納付をお願いします。

		整理番号	
(宛先)	現住所	尾張旭市〇〇町△丁目5番地	
愛知県尾張旭市長	1月1日現在の住所 フリガナ	同上	電話番号
提出年月日 年 月 日	氏名	尾張 太郎	
年 月 日	生年月日	22・11・18	世帯主の氏名
		尾張 太郎	続柄

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料控除	あなたが支払った国民健康保険料 38,000円
15 生命保険料控除	新生命保険料の計 10,000円 新個人年金保険料の計 8,500円 介護医療保険料の計 25,000円 地震保険料の計 8,500円
16 地震保険料控除	あなたが支払った地震等損害保険料を記入します。
17～19 寡婦控除 ひとり親控除 勤労学生控除	あなたが寡婦又はひとり親の場合にチェックを入れます。
20 障害者控除	あなたが配偶者控除等を受ける場合に記入します。
21～22 配偶者控除 配偶者特別控除 同一生計配偶者	あなたが配偶者控除等を受ける場合に記入します。
23 扶養控除	あなたが扶養している16歳以上の同一生計親族について記入します。 ※16歳未満の同一生計親族を扶養している場合は、下欄↓に記入します。
24 16歳未満の扶養親族 (控除対象外)	あなたが扶養している16歳未満の同一生計親族について記入します。
25 雑損控除	日常生活に必要な家財などについて、あなたや同一生計の家族が災害や盗難等によって損害を受けた場合に記入します。
27 医療費控除	あなたが支払った医療費を記入します。 ※OTC医薬品購入の場合は、12,000円を超えるときに記入します。

1 収入金額等	あなたが支払われた金額を、その内容ごとに分けて記入します。
2 所得金額	上の収入金額から必要経費を除いた額を、その内容ごとに記入します。 ※給与所得と雑所得の算出方法は、「令和5年度(令和4年中所得)市民税・県民税申告について」の2ページ参照
4 所得から差し引かれる金額	「令和5年度(令和4年中所得)市民税・県民税申告について」の2～4ページを参考に、額を記入します。 ※記入省略可

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和5年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

給与所得・公的年金所得以外の所得がある場合は、その分の市・県民税を給与から差引きとするか自分で納付とすることができ、希望する方にチェックを入れてください。
※給与所得のない方には、自分で納付をお願いします。

記入例
(おもて)

●公的年金等の雑所得
尾張太郎さんは65歳以上かつ公的年金以外の所得が1,000万円以下なので、2,500,000円 - 1,100,000円 = 1,400,000円 ⑦

●その他の雑所得(尾張太郎さんの場合は個人年金保険分)
収入金額 - 必要経費 = 200,000円 - 187,200円 = 12,800円 ⑨

＊個人年金保険の場合、必要経費は払込保険料です。保険会社から送付される証明書を記入します。

尾張太郎さんの雑所得 = ⑦ + ⑨ = 1,412,800円

※「令和5年度(令和4年中所得)市民税・県民税申告について」の2ページ「⑦～⑨雑」の計算方法参照

左側が用紙の説明、右側が記入例になっています。

基礎控除
⑫合計所得金額が2,400万円以下のため、控除額は43万円となります。

医療費控除
あなたが支払った医療費を記入します。
※OTC医薬品購入の場合は、12,000円を超えるときに記入します。

あなたが支払った医療費を記入します。
※OTC医薬品購入の場合は、12,000円を超えるときに記入します。

収入金額、必要経費や別居の扶養親族については、申告書裏面にも記入が必要です。「記入例(うら)」も必ず御確認ください。

裏面に続きます。

6 給与所得の内訳
(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給	勤務日数	月	収
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

あなたが令和4年1月から12月の間に給与等をもらっていて、源泉徴収票を勤務先から受け取っていない場合に記入します。
※源泉徴収票を受け取っている場合は、そちらを台紙に貼ってください。

賞与等
合計
勤務先所在地
勤務先名
電話番号

7 事業(営業等・農業)・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

あなたが事業を行って得た収入や不動産から得た収入がある場合に記入します。

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
			円	円

剰余金の分配や信託の収益分配が行われた場合に記入します。該当する方は、市職員にお尋ねください。

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
		円	円

あなたに生命保険の年金(生命保険契約等に基づく個人年金)や印税等がある場合に記入します。

国外株式等に係る外国所得税額

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

総合譲渡	短期	長期	一時	収入金額	必要経費	差引金額	特別控除額	所得金額
				円	円	円	円	円

ゴルフ会員権や骨董品などの譲渡により収入があった場合(総合譲渡所得)や懸賞の当せん金や損害保険の満期返戻金があった場合(一時所得)に記入します。該当する方は、市職員にお尋ねください。

右上のイの金額を表面のロの所得金額欄へ記入してください。
右のハの金額を表面のロの所得金額欄へ記入してください。
差引金額がマイナスの場合、所得金額は損益通算後の値を記入してください。

二 合計 イ+{(ロ+ハ)×1/2}

11 事業専従者に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	明・大 昭・平	専従者給与(控除)額
1					円

あなたの事業に6か月を超える期間専ら従事する15歳以上の親族がいる場合に記入します。

2 | | | | 円 |

13 事業税に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	明・大 昭・平	専従者給与(控除)額
1					円

あなたが事業を行っていて、確定申告をしていない場合に記入します。

2 | | | | 円 |

非課税所得など
損益通算の特例適用前の不動産所得
事業用資産の減価償却
被災損失額(白)

開始・廃止
月 日
県の事務所等

12 別居の扶養親族等に関する事項

フリガナ	氏名	個人番号	住所
1			
2			

あなたが扶養している親族等の中に、別居の方がいる場合に記入します。

14 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を書き入れてください。

あなたに上場株式等の配当や譲渡所得があり、確定申告をした場合に記入します。該当する方は、市職員にお尋ねください。

15 寄附金に関する事項

都道府県・市区町村分

あなたがふるさと納税や日本赤十字社等への寄附を行った場合に記入します。

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書(二)」を提出してください。

17 所得のなかった人の記入欄

あなたがどなたかに扶養されていた、障害年金を受け取っていた、学生だった等、令和4年1月から12月の間所得がなかった場合に、該当項目にチェックを入れ、必要事項を記入します。

あなたが扶養していた人の氏名、続柄

あなたとの続柄

遺族年金
障害年金
病气療養中
失業中
その他の場合
学生

16 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	明・大 昭・平・令	特別障害者に該当する場合	別居の場合の住所

あなたが所得金額調整控除の適用を受ける場合に記入します。

6 給与所得の内訳
(日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月	日	給	勤務日数	月	収
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

賞与等
合計
勤務先所在地
勤務先名
電話番号

7 事業(営業等・農業)・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
			円	円

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
個人年金	〇〇生命保険	200.000	187.200

尾張太郎さんは個人年金保険を受け取っているの、こちらにも記入します。

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

総合譲渡	短期	長期	一時	収入金額	必要経費	差引金額	特別控除額	所得金額
				円	円	円	円	円

右上のイの金額を表面のロの所得金額欄へ記入してください。
右のハの金額を表面のロの所得金額欄へ記入してください。
差引金額がマイナスの場合、所得金額は損益通算後の値を記入してください。

二 合計 イ+{(ロ+ハ)×1/2}

11 事業専従者に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	明・大 昭・平	専従者給与(控除)額
1					円

もし、尾張太郎さんがこちらの枠内のいずれかの理由により所得がなかった場合は、記入例(おもて)太枠内の氏名等の欄とこちらの枠内のみ記入します。

2 | | | | 円 |

13 事業税に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	明・大 昭・平	専従者給与(控除)額
1					円

非課税所得など
損益通算の特例適用前の不動産所得
事業用資産の減価償却
被災損失額(白)

開始・廃止
月 日
県の事務所等

12 別居の扶養親族等に関する事項

フリガナ	氏名	個人番号	住所
1			
2			

14 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を書き入れてください。

15 寄附金に関する事項

都道府県・市区町村分(特例控除対象)

あなたがどなたかに扶養されていた、障害年金を受け取っていた、学生だった等、令和4年1月から12月の間所得がなかった場合に、該当項目にチェックを入れ、必要事項を記入します。

あなたが扶養していた人の氏名、続柄

あなたとの続柄

遺族年金
障害年金
病气療養中
失業中
その他の場合
学生

17 所得のなかった人の記入欄

あなたが扶養していた人の氏名、続柄

あなたとの続柄

遺族年金
障害年金
病气療養中
失業中
その他の場合
学生

16 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	明・大 昭・平・令	特別障害者に該当する場合	別居の場合の住所

あなたが所得金額調整控除の適用を受ける場合に記入します。

御不明な点がございましたら、市民税係までお問い合わせください。 ☎ 0 5 6 1 - 7 6 - 8 1 1 7 (直通)

記入例(うら)

左側が用紙の説明、
右側が記入例になっています。